



藤本みのもる 市政報告

発行：藤本実 大月市猿橋町小篠853 ☎ 56-7272 FAX兼用

内容

- あいさつ…①
- 議会報告…②
- 特集 …③④
- アンケートの中間まとめ
- 要望書提出
- 議員は4年間の活動姿勢や実績が問われています。



青葉繁れる好季節を迎え、皆様にはますますご健勝のほどお喜び申し上げます。おかげさまで私も無事に過しております。

さて、日本共産党は、県会甲府市選挙区でトップ当選するなど、いつせい地方選挙でも躍進できました。安倍政権が進める「戦争立法」の危険性が、いよいよ現実のものとなり、多くの国民が不安と批判を強めるも、共感と支持が寄せられました。大月市でも「戦争する国づくり」反対の声を示せるよう、がんばります。

生活にゆとりがなくなってきた方が増える中で、市には暮らしを守る防波堤の役割が求められています。私は、国民健康保険税の軽減を繰り返し求め、介護保険料の値上げにただ一人反対してきました。国庫負担削減を批判し、国政と地方政治を結び付け財政論も示しました。

公約した中学3年生までの医療費無料が実現し、声をあげれば政治は変えられる実感を持ちました。署名を集め、切実な声を議会質問や委員会質疑で繰り返し訴え、実施を求める。これからも市民の皆様と安心して住み続けられる大月市をつくるために、政治を動かしていきたいと思えます。

向暑の折、くれぐれもご自愛下さい。

市民アンケート中間まとめ

ご協力ありがとうございました

270通

5月1日現在

「2015年暮らしと政治に関するアンケート」は各戸に配布、回答は受取人払い郵便で回収。

回答者

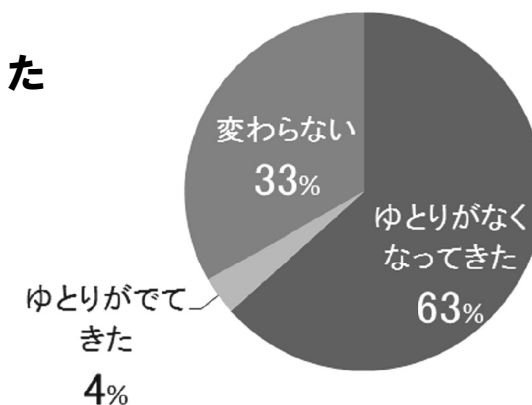
性別	男	146人	世帯人数	1人	35人	年齢	20歳未満	2人	職業	会社員等	50人
	女	98人		2人	98人		20代	2人		自営業	16人
	不明	26人		3人	44人		30代	10人		年金	74人
	計	270人		4人	36人		40代	16人		パート	23人
				5人~31人			50代	30人		主婦	22人
							60代	88人		学生	2人
							70代	77人		無職	77人
							80代~	34人		その他	5人

回答の特徴

あなたの暮らしは最近どうなりましたか？

暮らしにゆとりがなくなってきた

- 理由
- 1位 年金切り下げ
 - 2位 諸物価の値上がり
 - 3位 消費税増税



市民の声 | 上位3つ

市政には、医療、人口減少対策、高齢者福祉に力を入れてほしい

医療・介護・福祉では、医療費負担の軽減、国民健康保険税の軽減、介護保険料・利用料の軽減に特に力を入れてほしい

子育て・教育では、産科の設置、経済的負担の軽減、学校統廃合の見直しに特に力を入れてほしい

人口減少対策では、地域活性化、雇用創出、少子化対策に特に力を入れてほしい

安倍政権の暴走ストップ！国政、市政を語る時局演説会

日本共産党 演説会

日時 6月7日（日）午後1時30分開会
 会場 大月市民会館3階 講堂
 弁士 藤本みのもる 大月市議会議員
 畑野君枝 衆議院議員
 他

どなたでも自由にお聞きいただけます